

平成 26 年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
「基礎研修」資料

「国・県の動向」 別冊資料

広島県教育委員会事務局教育部生涯学習課

《 目 次 》

(国の動向)

学校・家庭・地域の連携協力推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

土曜日の教育活動推進プラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

(県に関すること)

「親の力」をまなびあう学習プログラム

おひざにだっこでおはなししましょう～絵本をひらいてみませんか?～ ・・・・・・・・ 5

「ホットライン教育ひろしま（生涯学習・社会教育）」について・・・・・・・・ 9

「まなびナビひろしま」について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

市町教育委員会に推薦を依頼する表彰年間スケジュール・・・・・・・・・・ 11

平成 26 年度生涯学習振興・社会教育行政関係の大会・研修会開催一覧 ・・・・・・・・ 12

生涯学習センターの機能と事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

広島県立図書館について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

福山少年自然の家をご利用ください！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

平成26年度予算額 3,814百万円
 (平成25年度予算額 4,924百万円)

近年、子供を取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子供たちを健やかにほぐむためには、学校、家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある。

そのため、地域住民や豊富な社会体験を持つ外部人材が参加する学校サポーター等のみの学校安全体制の整備、スクールヘルスリーダー派遣などの学校・家庭・地域の連携協力による様々な取組を「土曜日の教育活動推進プラン」と連携しつつ推進し、社会全体の教育力の向上を図る。

【補助率】

国	1/3
都道府県	1/3
市町村	1/3

【学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業】

〈都道府県〉 推進委員会

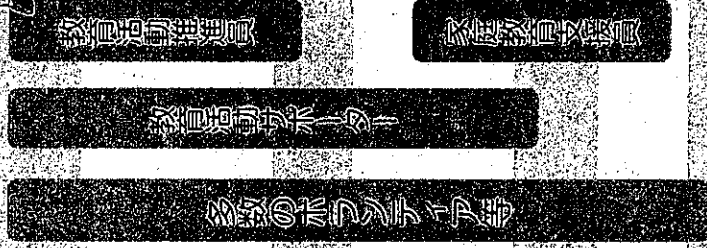
- 域内の他事業との連携や教育支援活動の在り方の検討
- コーディネーター・教育活動推進員等の研修の実施
- スクールヘルスリーダーによる子供の健康等に関する指導助言等

〈市町村〉 運営委員会

- コーディネーターの配置
- 活動内容、安全管理方策、運営方法の検討



多様な教育支援活動の実施



地域の実情に応じて
 有機的に組み合わせて
 実施可能

26年度:12,000箇所

- ・授業等の学習補助
- ・教職員の業務補助
- ・部活動指導補助
- ・学校行事支援
- ・学校環境整備
- ・登下校の見守り等



学校支援地域本部

- 活動拠点(居場所)の確保
- 放課後等の学習指導
- 自然体験活動支援
- 文化活動支援 など
- 「放課後子どもプラン」として
 厚生労働省の原簿クラブと連携

放課後子供教室

- 家庭教育支援拠点機能の整備
- 家庭教育支援センターによる相談や支援
- 親への学習機会の提供など

家庭教育支援

- スクールカードリーダー等による
 学校安全体制の整備等



地域社会全体で様々な教育支援活動を実施し、学校・家庭・地域の協働体制の構築を図る 13

土曜日の教育活動推進プラン

背景・意義

- 学校、家庭、地域の三者が連携し、役割分担しながら、学校における授業、地域における多様な学習や体験活動の機会の充実などに取り組むことにより、土曜日の教育環境を豊かなものにする必要がある。そのための方策の一つとして、平成25年11月に学校教育法施行規則の改正を行い、設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化したところ。
- 今後、質の高い土曜授業の実施のための支援策や地域における多様な学習、文化やスポーツ、体験活動など様々な活動の促進のための支援策を講じることにより、子供たちにとってより豊かで有意義な土曜日を実現する。

平成26年度予算案のポイント

① 土曜授業推進事業 (1億円)

学校における質の高い土曜授業を推進するため、効果的なカリキュラムの開発、特別非常勤講師や外部人材、民間事業者等の活用を支援するとともに、その成果を普及。

(想定される取組の例)

総合的な学習の時間、英語教育、道徳、キャリア教育、科学実験教室、
補充学習・発展的学習 等

- ・全国約35地域(約175校程度)をモデル地域として指定し、月1回程度、土曜日ならではの特性を生かし、質の高い土曜授業を実施するため、カリキュラム開発や特別非常勤講師の報酬、外部人材の謝金・旅費、民間事業者の活用等を支援(委託費での実施を想定)
- ・国における検証会議の開催、事例集の作成等

② 地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業 (13億円)

体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施できるコーディネーターや多様な経験や技能を持つ土曜教育推進員を配置し、土曜日の教育支援体制等の構築を図る。

土曜日に年間約10日程度の多様な教育プログラムを実施するためのコーディネーターと土曜教育推進員の謝金及び教材費 (補助率:1/3)
(小学校:約3,000校区、中学校:約1,500校区、高等学校等:約350校区)



(参考) 土曜日等の教育活動の実施状況

○ 公立学校における土曜授業の実施状況

	土曜授業を実施した 学校数	土曜授業を実施 した学校の割合
小学校	1,801校	8.8%
中学校	966校	9.9%
高等学校	142校	3.8%

※平成24年度実績

○ 学校支援地域本部を活用した土曜日等の学習支援の実施状況

	学校支援地域本部を 設置している学校の 割合	うち土曜日等の学習 支援を実施している 割合
小・中学校	約28%	約15%

※平成25年度交付決定ベース

地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業

平成26年度予定額：13億円(新規) <生涯学習政策局社会教育課>

[うち新しい日本のための優先課題推進枠：13億円]

【補助率】

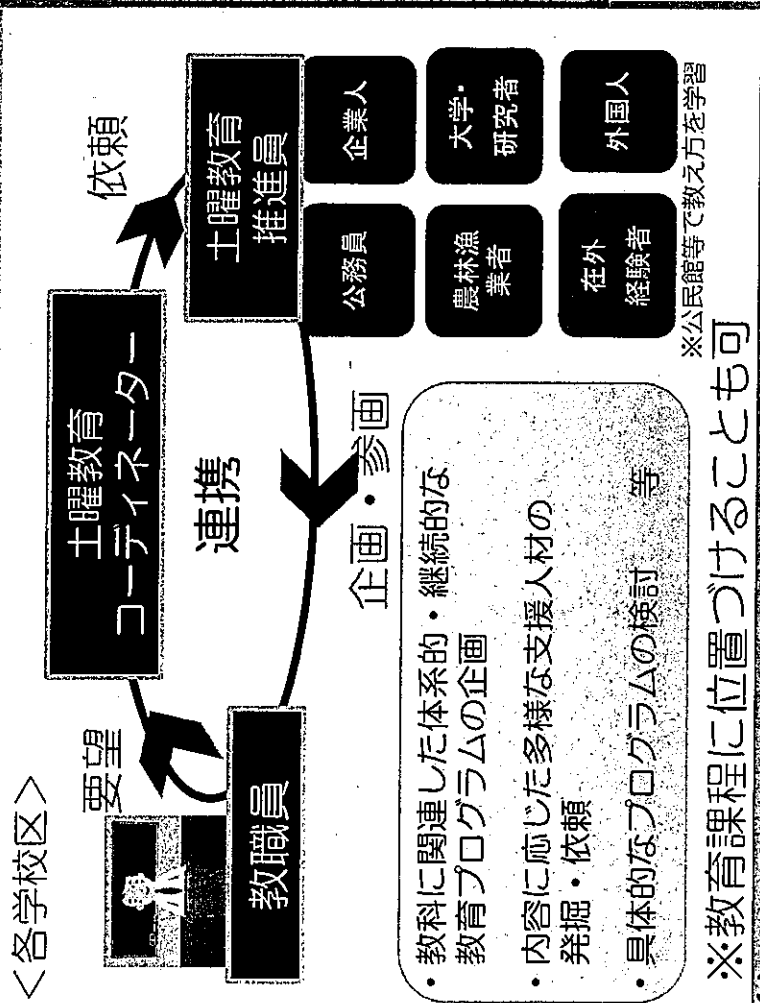
国	1/3
都道府県	1/3
市町村	1/3

すべての子供たちの土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育支援体制等の構築を図る。

◆地域の多様な経験や技能を持つ人材をコーディネートし、土曜日ならではの活きたプログラムを実現！

◆土曜日の教育支援体制の仕組み◆

- ・運営委員会を設置
(学校・経済団体・商工会・PTA・社会教育団体等で構成)
- ・土曜日の教育活動全体の方針を検討



すべての子供たちの土曜日の教育支援体制等の構築

社会を生き抜く力を培う 土曜日ならではのプログラムの実践

～実践例～

- ★算数・数学
エンジニアによる
使える算数・数学講座
- ★理科
研究者による科学実験教室
- ★社会
公務員による活きた政治経済学習
- ★外国語
在外経験者による英会話
- ★総合学習
企業との協働による商品
開発・キャリア教育

<教員とのITによる数学>

<市民講師による英会話>

教育支援活動の実施



寄って 話して 自ら気づく

『親のカ』をまなびあう学習プログラム

おひざにだっこでおはなししましょう ～絵本をひらいてみませんか？～



イラスト：うじな かずひこ

赤ちゃんの「からだ」の成長にミルクが必要なのに同じように、「こころ」を育むためには、肌のぬくもりを感じながら、大人からのあたたかな語りかけや、豊かなふれあいの時間を持つことがとても大切です。赤ちゃんは、お父さんやお母さんや家族の音が大好きです。

おひざにだっこで、絵本をひらいてみませんか？

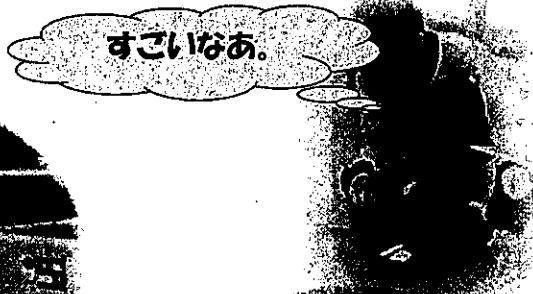
赤ちゃんに絵本はまだ早いと思いませんか？ 赤ちゃんが絵本と出会うと・・・



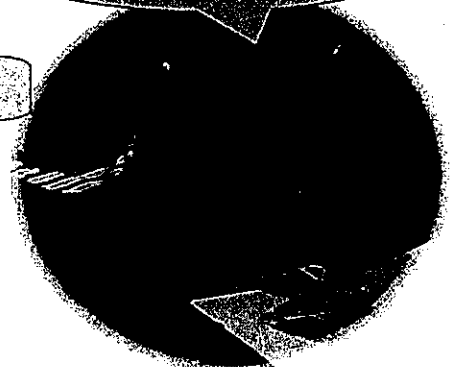
いっしょに見るのがって楽しいね



新しいことに会ったり



安心して寝ちゃったり



まねをしてみたり

あたたかいふれあいを感じる豊かなひとときが生まれます。

「やってみましょう」

○ 一緒に絵本を楽しんでみましょう。

- ・まずは、絵本の読み聞かせをおとなも一緒に楽しみましょう。
- ・参加しているお子さんたちに絵本を読んであげましょう。

○ 感想を交流しましょう。

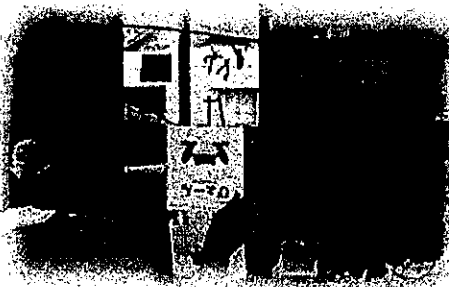
● いろいろな絵本に出会ってみましょう

図書館や子育て支援センターなどでも、絵本と出会うことができます。



図書館では、無料で絵本を借りることができます。赤ちゃんや子供向けのコーナーがあるところもあります。

赤ちゃん向けの「おはなし会」や「わらべうたの会」などさまざまなイベントが開催されています。



絵本を通じて子育て中の親子やボランティアの人たちと交流する機会にもなります。

● うたをきかせてあげましょう

わらべうたもお子さんと一緒に楽しみましょう。

いっぽんばし こちょこちょ

- ①いっぽんばし (手のひらをさす)
- ②こちょこちょ (手のひらをくすぐる)
- ③たたいて (手のひらをたたく)
- ④つねって (手のひらをつねる)
- ⑤かいたんのほって (手首からひじへ指で登っていく)
- ⑥こちょこちょこちょー (わきの下をくすぐる)



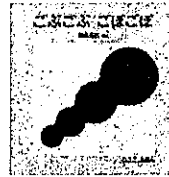
県民の皆さんの声 (広島県教育モニターアンケート等より)

- ◆子供の手が届く場所に本を置いています。自然と興味を持つ本を手にとって読むようになりました。
- ◆上の子には寝る前に読み聞かせをしていました。中学生になりましたが、本がとても好きで、下の子に読み聞かせをしてくれています。
- ◆同じ本を何回も持ってきますが、たぶん、それが好きなので、その本を読むようにしています。
- ◆パパがお休みの日は、パパに本を読んでもらうようにしています。

● 赤ちゃんが大好きな絵本の紹介



『いないいないばあ』
松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 童心社 1967
赤ちゃんが大好きな「いないいないばあ」遊びが楽しめます。



『ごぶごぶごぼごぼ』
駒形克己/さく 福音館書店 1999
カラフルな丸い形と、音だけの絵本。穴に指を入れて遊ぶこともできます。



『だるまさんが』
かがくいひろし/さく ブロンズ新社 2008
だるまさんのユニークな顔と動きが楽しい絵本です。



『びよーん』
まつおかたつひで/作・絵 ポプラ社 2000
いろいろな生き物が「びよーん」と勢いよくジャンプします。

参考「赤ちゃん向け絵本ガイド」広島県立図書館/編集 広島県読書推進運動協議会

～ おすすめの絵本の特徴 ～

- 子供の好きなものがのっている
- 身近な動物や植物が登場する
- 生活の中のことがこぼれている
- ことばや音のくり返しがある

文部科学省 HP『子ども読書の情報館 絵本で子育てを楽しく』より



どこにいるのかな?

- 布絵本 ● しかけ絵本
- お風呂絵本 ……

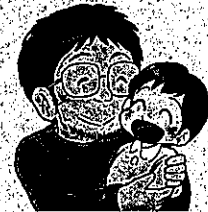
さまざまなタイプの絵本があります。

「おひざにだっこ」してあたたかみあふれる手作り絵本で遊んでみましょう

読み聞かせによる3つの育み

ゆたかな「こころ」

赤ちゃんは、お父さん、お母さんや家族のあたたかな声の響きや肌のぬくもりが大好きです。安心できる声で語りかけてもらうことで、愛情を感じ、人との関わり方や、相手を思いやる気持ち、社会性を育てていきます。



やさしい「ことば」

心地よい声の響きやリズムを楽しみながら、たくさんの「ことば」を吸収し、想像力を豊かにしていきます。

「まなぶちから」

身近な人とのふれあいの中で、言葉を学び、聞く力や、表現する力を育てていきます。同時に、いろいろなことへ興味・関心を持つようになります。

学習を振り返りましょう

自分の中で、なるほどと感じたこと、これからやってみたいと思うことなど、心に残っていることについて、振り返ってみましょう。

お問合せ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県立生涯学習センター
TEL：082-248-8848 FAX：082-248-8840 E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

「ホットライン教育ひろしま（生涯学習・社会教育）」について

県教育委員会では、生涯学習にかかる施策・事業等について体系的に情報発信するため、広島県教育委員会のホームページ「ホットライン教育ひろしま」に「生涯学習・社会教育」のページを新規開設しました。

県民が生涯にわたって学び続けるために役立つ情報や、市町の皆様の業務の参考としていただける情報を5つの項目に分類して掲載しています。

専門性の高い学習機会情報を提供する「ひろしままなびナビ」や、公民館及び公民館類似施設の活動を支援する「公民館等お役立ち情報」への入口もこちらとなっております。

県内の生涯学習・社会教育に関する情報を幅広く発信してまいりますので、どうぞ積極的に御活用ください。

「ホットライン教育ひろしま（生涯学習・社会教育）」への入口

- ホットライン教育ひろしま（広島県教育委員会のホームページ）から

TOP→生涯学習・社会教育

URL：(https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html)

【ホットライン教育ひろしま（生涯学習・社会教育）】画面

広島県教育委員会ホームページ

ホットライン教育ひろしま

生涯にわたって学ぶ環境づくり

【専門的な学習機会の提供など】

体験活動・読書活動の推進

【体験活動や読書活動推進の取組について】

家庭・地域の教育力の向上

【家庭教育支援や地域の教育力充実の取組について】

表彰

【社会教育分野の活動で貢献された個人・団体の表彰】

調査・統計

「まなびナビひろしま」について

県教育委員会では、県民の多様な学習ニーズに対応するため、県内の多様な主体が県民を対象として行う専門的・広域的な学習機会の情報を提供し、県民の学習活動の活性化を図ることを目的としたホームページ「まなびナビひろしま」を新規開設しました。

県内の大学及び短期大学が実施する、高等教育機関の専門性を活かした公開講座及び講演会情報や、県、NPO等が実施する、環境や防災等の現代的・社会的課題をテーマにした講座及び講演会情報を発信していきます。

市域を超えて県民を対象として実施する、現代的・社会的課題をテーマにした講座、講演会を開催される際には、ぜひ「まなびナビひろしま」に情報提供をよろしくお願いいたします。

「まなびナビひろしま」への入口

- ホットライン教育ひろしま（広島県教育委員会のホームページ）から
TOP→生涯学習・社会教育→生涯にわたって学ぶ環境づくり→専門的・広域的な学習機会の提供
➡ 「まなびナビひろしま」
- URL : <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/manabi/>

【まなびナビひろしま】画面

The screenshot shows the homepage of 'まなびナビひろしま' (Manabi Navi Hiroshima). The page title is 'ホットライン教育ひろしま' (Hotline Education Hiroshima). The main navigation menu includes '生涯学習' (Lifetime Learning), '社会教育' (Social Education), and '生涯にわたって学ぶ環境づくり' (Creating an environment for learning throughout life). The main content area features a header 'まなびナビひろしま ~大人の学び場紹介~' (Manabi Navi Hiroshima ~Introduction to Adult Learning Fields~). Below this, there are three main sections: '大学等の公開講座・講演会' (Public Lectures and Seminars at Universities, etc.), '県・NPO等の講座・講演会' (Lectures and Seminars by Prefecture and NPOs, etc.), and '放送大学' (Broadcast University). Each section has a brief description and a list of related topics. The '大学等の公開講座・講演会' section lists '学習分野について' (About Learning Fields) including '人文科学系' (Humanities), '社会科学系' (Social Sciences), '自然科学系' (Natural Sciences), and 'その他' (Others). The '県・NPO等の講座・講演会' section lists '県・NPO等の講座・講演会' (Lectures and Seminars by Prefecture and NPOs, etc.). The '放送大学' section lists '放送大学' (Broadcast University). The page also includes a footer with contact information and a note about the website's purpose.

大学等の公開講座・講演会

高等教育機関の専門性を生かした講座・講演会情報
【文学、社会学、工学など…】

県・NPO等の講座・講演会

現代的・社会的課題をテーマにした講座・講演会情報
【防災、環境、子育てなど…】

放送大学

興味のある分野を自由に学べる通信制の大学放送大学の紹介

市町教育委員会に推薦を依頼する表彰年間スケジュール（平成26年度生涯学習課関係）

市町への 依頼時期 (予定)	表彰名	表彰の対象	対象の区分	表彰者	推薦依頼先	担当係 (生涯学習課)
4月	優良PTA文部 科学大臣表彰	PTAの本来の目的・性格に照らし、 優秀な実績を上げているもの。	団体	文部科学大臣	市町教育委員会・P TA連合会等	生涯学習支援係
4月	PTA活動振興 功労者表彰	PTA活動の振興に顕著な功績のあつ たもの。	個人	文部科学大臣	市町教育委員会・P TA連合会等	生涯学習支援係
5月	優れた「地域に よる学校支援活 動」推進にかか る文部科学大臣 表彰	「コミュニティ・スクール（学校運営 協議会制度）」での教育方針に基づい た「地域による学校支援活動」や「学 校支援地域本部」及び「放課後子供教 室」等における「地域による学校支援 活動」のうち、その内容が他の活動と 比して特に優れ、他の模範と認められ るもの。	団体	文部科学大臣	市町教育委員会等	生涯学習支援係
5月	視聴覚教育功労 者表彰	多年にわたり、学校教育又は社会教育 における視聴覚教育の振興に功績の あつたもの。	個人	(財)日本視 聴覚教育協会	市町教育委員会等	生涯学習支援係
5月	視聴覚教育・情 報教育功労者表 彰	多年にわたり、学校教育又は社会教育 における視聴覚教育・情報教育の振興 に功績のあつたもの。	個人	文部科学大臣	市町教育委員会等	生涯学習支援係
6月	優良公民館表彰	公民館のうち、特に事業内容・方法等 に工夫をこらし、地域住民の学習活動 に大きく貢献しているもの。	団体	文部科学大臣	該当市町教育委員会	生涯学習振興係
7月	社会教育功労者 表彰	地域における社会教育活動を推進する ため多年にわたり社会教育の振興に功 績のあつたもの。	個人	文部科学大臣	市町教育委員会等	管理係
9月	☆広島県教育 賞・教育奨励賞	<教育賞（社会教育分野）>（個人・ 団体） 社会教育の領域を通して地域社会の発 展充実に貢献し、その功績が特に顕著 であると認められるもの。 <教育奨励賞（社会教育分野）>（個 人・団体） 社会教育活動において、その成果など が他の模範として推奨するにたると認 められるもの。	個人・団体	県教育委員会	市町教育委員会等	管理係
12月	子どもの読書活 動優秀実践図書 館・団体（者） 表彰	国民の間に広く子どもの読書活動につ いての関心と理解を深めるとともに、 子どもが積極的に読書活動を行う意欲 を高める活動において特色ある優れた 実践を行っているもの。	図書館・ 団体（個 人）	文部科学大臣	市町教育委員会等	生涯学習振興係

☆は、県教育委員会事務局管理部総務課から依頼する表彰

平成26年度 生涯学習振興・社会教育行政関係の大会・研修会開催一覧

平成26年5月14日現在

広島県教育委員会事務局教育部生涯学習課調べ

団体	大会・研修会等の名称	実施時期	実施場所
全国	全国生涯学習ネットワークフォーラム	未定（11月頃で調整中）	東北地方（宮城県で調整中）
県 公 連	第36回全国公民館研究集会	10月16・17日	埼玉県熊谷市（熊谷会館）
	第37回中国・四国地区公民館研究集会	9月4・5日	島根県松江市
	第64回広島県公民館大会	10月9日	東広島市
	平成26年度広島県公民館等職員研修会	12月初旬	東部地区（尾三）
		12月初旬	西部地区（廿日市市大野公民館）
平成26年度理事総会	6月6日	広島県情報プラザ	
県 社 連	第56回全国社会教育研究大会（徳島大会） 兼第37回中国・四国地区社会教育研究大会（徳島大会）	10月22日～24日	アスティ徳島（徳島県徳島市） ※H26年度は、全国・中四国大会を兼ねる
	第1回理事会	6月3日	川・森・文化・交流センター（安芸太田町）
	第2回理事会	3月頃	県庁自治会館（予定）
県 P 連	広島県PTA連合会定例総会	6月5日	広島ガーデンパレス
	全小・中学校PTA会長研修会	6月5日	広島ガーデンパレス
	郡市PTA連合会会長・事務局長会	6月18日	広島ロードビル
	平成26年度広島県PTA連絡協議会	7月22日	未定
	第43回広島県PTA研究大会	10月26日	町民交流センター（坂町）
全小中学校PTA母親代表研修会	11月29日	広島県立総合体育館	
高 P 連	平成26年度広島県高等学校PTA連合会定例総会	6月11日	広島県民文化センター
	第1回単P会長研修会	8月2日	広島YMCA国際文化センター
	第64回全国高等学校PTA連合会大会	8月22日・23日	サンドーム福井
	平成26年度広島県高等学校PTA連合会広島県大会	10月26日	広島市安佐南区民文化センター
第2回単P会長研修会	1月下旬	広島YMCA国際文化センター	
県 子 連	第42回中国・四国地区子ども会ジュニア・リーダー大会	8月22日～24日	国立室戸青少年自然の家（高知県）
	第48回全国子ども会育成中央会議・研究大会	2月20日～22日	愛知県名古屋（予定）
	第45回中国・四国地区子ども会育成研究協議会	11月8日・9日	広島県民文化センター福山
	第25回広島県子ども会リーダー研究集会	8月9日・10日	広島県立福山少年自然の家
	第47回広島県子ども会健全育成大会	6月22日	日本赤十字広島看護大学（廿日市市）
	平成26年度社団法人広島県子ども会連合会通常総会	5月31日	広島オフィスセンター
平成26年度社団法人広島県子ども会連合会事務担当者研修会	4月11日	広島オフィスセンター	
ボー イ	ウッドバッジ研修所ヒバースカウト課程 中国・四国第15期開会式	5月4日	広島市三滝少年自然の家
	第64回ボーイスカウト・ガールスカウト広島県大会「班長の日」	9月14日	廿日市市立宮島小・中学校（宮島学園）
	団員実修所開会式	10月11日	グリーンヒル大原（呉市）
ガール	平成26年度一般社団法人ガールスカウト広島県連盟総会	4月27日	広島市双葉公民館
	平成26年度中国四国地区指導者研修会	1月17日・18日	わかさ氷の山キャンプ場（鳥取県）
県 女 連	全国地域婦人団体研究大会	10月19日・20日	福島県
	全国地域婦人団体連絡協議会中国ブロック会議	12月4・5日	広島県
図 書 館	平成26年度中国・四国地区県立・政令市立図書館長会議	未定	岡山県
	平成26年度新任図書館長研修	9月2日～9月5日	広島県立図書館
	平成26年度中国・四国地区図書館地区別研修会	12月9日～12月12日	島根県松江市
	平成26年度全国図書館大会	10月31日・11月1日	東京都

生涯学習センターの機能と事業

活力ある人づくりと人を活かす社会づくりをめざして、県民の生涯学習活動を支援します。

調査研究

連携・協働による効果的な生涯学習方策の実践的な研究・開発に取り組みます。

- 生涯学習支援方策調査研究
- ホランティア育成支援方策研究開発

高等教育機関関係者や市町職員等との連携・協働による効果的な生涯学習支援方策の調査研究
家庭や地域の教育力向上のため、養成講座修了者や大学生の活動の継続と発展のための支援の
在り方についての研究開発

情報提供

生涯学習・社会教育関係職員、指導者の活動に役立つ情報を発信します。

- 当センターHPでの指導者用サイト運営
- 指導者用研修資料作成・提供

県内生涯学習・社会教育関係職員等の事業企画、研修等に役立つ情報の提供
生涯学習・社会教育関係職員等の研修に役立つ資料の作成・提供

研修

社会全体の教育力向上をめざした指導者養成や研修を実施します。

- 生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
- 社会教育主事研修
- 地域課題対応研修支援
- 重点施策別研修
(家庭、地域の教育力向上に向けた各種研修)
- 社会教育主事講習【B】
- 社会教育関係団体等の研修

県内市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等に対し、ニーズに対応した研修を実施
基礎研修 基礎的知識・技能の習得
学習プログラム研修 学習プログラムの企画・立案能力の向上
施策立案研修 専門性の向上
県及び市町の社会教育主事を対象に実務的な研修を実施
「公民館等職員の専門性向上」「家庭教育支援」「地域づくり」など、地域課題に対応したテーマに関する研修を支援
放課後子供教室「子・ネット」等研修
放課後児童クラブ指導員、放課後子供教室教育活動推進員・教育活動サポートーター等研修
「親の力」をまなびあう学習プログラム「アソシエーター・スターアップ」研修
インターネットを活用した国立教育政策研究所主催の講習の受信会場として講習を開催
広島県公民館等職員研修会、広島県社会教育委員研修会の実施(団体との共催)

講演

社会の要請(現代的課題等)に対応した先進的なモデル事業に取り組みます。

- 家庭教育支援事業
- 放課後子供教室推進事業
(「フック学び隊」派遣)

「『親の力』をまなびあう学習プログラム」を活用した講座等を通じた家庭教育支援
放課後子供教室の活動内容を充実させるため、大学生によるボランティアチームを派遣

連携・協働

幅広い機関・組織・団体などが
乗り入れるプラットフォームと
しての機能を発揮し、連携・
協働をすすめていきます。

社会教育関係団体との連携・協働
社会教育関係団体との共催
による研修の実施

高等教育機関との連携・協働
高等教育機関関係者との連携
による各種研修の充実

広島県立図書館との連携・協働
図書館の充実した資料や
情報を活用した各種研修
内容の充実

詳しくは

広島県立生涯学習センターホームページ

はつとびしほ

検索

クリック!

<http://www.pref Hiroshima.lg.jp/site/center/>

広島県立生涯学習センターでは、ホームページを活用した自主研修からキャリア別研修までの体系的な研修の充実をめざします。

市町職員等対象 住民の学習活動の支援者として必要な知識・技能・意欲の向上をめざします。

研修名	会場数	回数	対象(定員)	主な内容	開催時期
生涯学習振興・社会教育関係職員等研修	4	1	市町関係職員(各会場30人)	講義 国・県の動向、関係法令、生涯学習の基 演習 生涯学習振興・社会教育関係職員の役割	5月
	2	3	市町関係職員(各会場30人)	講義・演習 地域課題の把握、学習プログラムの作成	6～7月
	1	4	市町関係職員(15人)	講義 生涯学習・社会教育の動向 講義・演習 地域の学習課題等の把握・分析、施策立案、評価、プレゼンテーション 演習 個人演習(公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラムの事業計画作成)	6～11月
社会教育主事研修	1	1	県・市町の社会教育主事	講義 (施策立案研修と合同開催) 講義 広島県の社会教育主事に期待すること 演習 テーマ別実践交流	6月19日
公民館等職員研修会 (広島県公民館連合会との共催)	2	1	公民館等職員	講演・分科会 (公民館の活性化、家庭教育支援等)	11月27日・28日
社会教育委員研修会 (広島県社会教育委員連絡協議会との共催)	1	1	社会教育委員	講演・分科会 (社会教育委員の役割、家庭教育支援等)	6月3日

地域課題対応研修支援

市町における職員研修や「家庭や地域の教育力の向上」まちづくりなどの地域課題に対応した研修の実施に際し、企画段階から支援します。

【支援内容】

- ・研修プログラムの企画立案
- ・教材や研修の進め方
- ・研修における講師、演習支援等

市町において行われる研修を支援します。

地域全体の教育力を高め、人づくりやまちづくりにつながる住民の学習活動を支援するために、関係職員やボランティア等の研修は大変重要です。

広島県立生涯学習センターの研修は、次のことを目指しています。

参加者の職務や活動に生かせる知識・技能が修得できるように、実践を重視した内容を提供すること。

参加者が自ら考えることで、何かを変え、新しいものを創るきっかけとなる場を提供すること。

参加者同士が、互いの実践から学ぶことや中堅・ベテラン職員の経験を伝えるなどの交流の機会を作ること。

市町で行われる研修で中心的な役割を果たす中堅・ベテラン職員の指導力向上の機会を提供すること。

県と市町、それぞれが担う研修で「学んだこと」や「学んだ人」が好循環する仕組みづくりを回します。

ボランティア・コーディネーター対象 家庭・地域の教育力向上につながる知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

研修名	会場数	回数	主な内容	開催時期
放課後子供教室 コーディネーター等研修会	1	2	講義・演習 放課後子供教室と地域づくり 事例発表、視察、情報交換等 (※第2回は「ワクワク学び隊」実践交流会と兼ねる)	9月・3月
放課後児童クラブ指導員、放課後子供教室教育活動推進員・教育活動サポーター等研修会	3	1	講義 放課後の居場所づくり 実技 応急手当・救命処置に関する実技	6月
「親の力」をまなびあう学習 プログラム」ファシリテーター ステップアップ研修	2 (※)	3	講義・演習 教材研究 新規開発教材(読み聞かせ) 実地研修 学習講座見学、意見・情報交換 (※実地研修は3会場)	6～11月

資格取得を希望する方 (更新資格等についてはお問い合わせください。)

研修名	会場数	回数	主な内容	開催時期
社会教育主事講習 [B] (国立社会教育実践センター主催講座の地方会場として開催)	2	27 日間	講義 生涯学習概論、社会教育計画、社会教育特講 演習 社会教育演習(宿泊研修、現地研修を含む。)	平成27年 1月21日～ 2月27日

※分割履修が可能です。

開催時期・内容は変更する場合があります。詳しい曜日・内容については、広島県立生涯学習センターホームページ、電話等にて御確認ください。

広島県立図書館について

広島県立図書館では、平成23年3月10日に公表された「改革」の方針に基づき、各種の取組を展開している。

県立図書館ならではの役割を果たす

1 市町立図書館との役割分担を踏まえた蔵書構成

小説・教養書・実用書を中心に、親しみやすい蔵書構成を目指す市町立図書館とは一線を画し、専門性の高い図書や郷土資料等を中心に調査研究に役立つ蔵書構成を目指す。

2 レファレンスの支援

市町立図書館において対応が困難な質問について、県立図書館が調査し、情報提供するなどして市町立図書館を支援する。

3 職員研修の充実

- (1) 広島県立図書館職員及び参加を希望する市町立図書館職員に対し、経験に応じた体系的な研修（レファレンス研修を含む。）を実施する。
- (2) 市町立図書館への巡回訪問・運営相談を実施し、必要な助言を行う。

4 物流の改善

県民が広島県立図書館の図書館資料の貸出しを円滑に受け取ることができるようにするため、当該図書館資料の流通に係る経費を全額県が負担するなど、広島県立図書館の責任において資料を流通させる手段を整備していく。

県立図書館らしい図書館サービスを提供する

行政、学校等への支援

- (1) 行政機関、学校、地元企業等を対象として、これらの利用者の課題解決に役立つ資料、情報の提供等を行う。
- (2) 広島県の各機関が行う情報発信や県政への県民参加を促進する取組について、各機関と連携してテーマ展示、パブリックコメント関連展示等を行うことにより、支援する。

平成26年度の主な取組

- (1) 市町立図書館への巡回訪問・運営相談
- (2) 行政支援サービス
- (3) 教職員向け出前講座
- (4) 学校図書館支援事業（平成25年度から）
- (5) 児童福祉施設等や矯正施設への支援（平成22年度から）
- (6) 様々な機関（法テラス広島、サンフレッチェ広島、放送大学、県立広島大学、広島県発明協会、駐大阪・神戸米国総領事館、広島県中小企業診断協会など）との連携

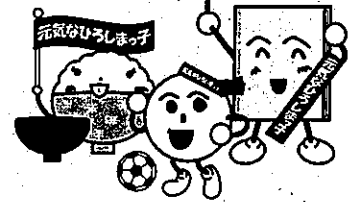
福山少年自然の家をご利用ください!

広島県立福山少年自然の家は、豊かな自然環境のもと、集団宿泊生活を通じて健全な青少年の育成を図るため、昭和55年4月1日に開所しました。広島県立福山少年自然の家の青少年教育目標として、

- ① 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や敬けんの念を育てる。
- ② 集団宿泊生活を通じて、規律・協同・友愛・奉仕の精神を養う。
- ③ 野外活動を通じて、心や体を鍛える。

を掲げ、県内外の学校や少年団体などの利用に供しています。

Welcome!
福山少年自然の家へ



<業務内容>

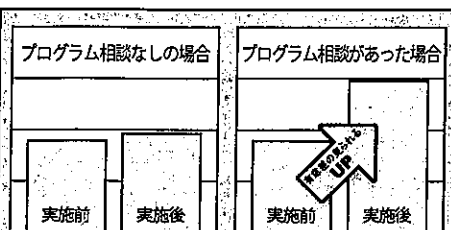
- ① 指導者・リーダー・ボランティア養成
- ② 体験活動企画運営業務(主催事業の実施)
- ③ 受入団体指導業務
- ④ 歩く活動、作る活動及び野外炊さんのプログラムの開発と検証・普及
- ⑤ その他

<主な施設>

研修室(30人2室, 40人1室, 100人1室), 宿泊室(和室6室, 洋室6室, 三角棟2室 宿泊定員202人), 食堂(42テーブル252席), 体育館(800㎡), グランド・ひろば(4箇所), キャンプ場, 常設テント(10基), ファイヤー場(3箇所), 炊さん場(3箇所)

<主な活動プログラム>

- 歩く活動
ウォークラリー, オリエンテーリング, 追跡ハイキング
- 作る活動
勾玉, 小枝クラフト, 壁掛け, うちわ
- 野外炊さん
カレー, 手打ちざるうどん, ピザ



IKR 評定の結果のグラフ (模式図)

構造的なプログラムの実現

ねらいの達成に向けた活動プログラムを構造的に選択し配置したプログラムは、IKR 評定※の結果において、教育効果が高いことが明らかになっています。福山少年自然の家では、専門性を有する施設職員が、活動のねらい達成に向けた利用計画について、企画立案などの相談に応じるなど、教育効果の高い活動プログラムの提案やプログラム作りをサポートしています。先生方による活動プログラムの事前学習やウォークラリーやオリエンテーリングなどのコースの下見をサポートし、より効果的で安全・安心な活動を提供します。※IKR 評定は、「生きる力」評定の意



経験豊かな指導員による指導

ウォークラリーやオリエンテーリングなどの「歩く活動」、壁掛けや勾玉などの「作る活動」、カレーや手打ちうどん作りなどの「野外炊さん」など、多様な体験活動が実施できます。経験豊富な指導員が導入指導を行い、運営協力も行いますので、子どもたちは、安全に、安心して活動を行うことができ、活動のねらいが達成できます。ウォークラリー等での安全監視やキャンプファイヤーでの火の管理など、学校の活動支援を行うボランティアの養成を行い、希望に応じてボランティアによる活動支援を行いますので、希望する場合は、事前に相談してください。



指導者研修の機会の提供

自然体験活動を効果的に実施するための企画・運営・評価などについて、指導者としての知識や技能の向上を図るため、教員や教育行政職員などを対象とした「体験活動指導者研修」を実施しています。職員が市町に出向き、市町教育委員会のニーズに応えた重点的な研修内容にした「サテライト研修」も実施しています。



高いコストパフォーマンス

福山少年自然の家は、市街地から近く、移動に係る経費と時間が少なく、宿泊室、研修室、食堂のほか、野外活動フィールドもコンパクトなエリアにおさまっていますので、より効率的、効果的な活動を行うことができます。宿泊に係る経費は、シーツ代金のみで幼児・小学生・中学生 150 円、高校生 200 円、指導者 510 円です。研修室や体育館の利用や調理器具等の貸出に、経費はかかりません。



地域資源等を活用した主催事業

毎年、小学3年生から中学3年生を対象とした主催事業を企画、実施しています。平成25年度に実施する主催事業は、「仲間と進もう。発見の旅へ。」を掲げ、子どもたち一人一人が、グループ活動を通して、メンバー間相互の影響を受け、成長、発達していく力を育成することを旨とし、平成25年度新規開発の「わくわく体験パーク」や毎年好評の「FUN チャレンジクラブ(年間4回開催)」などを実施します。毎年、参加した児童生徒やその保護者から高い満足度が得られており、リピーターの児童生徒もいます。その他、高校生以上を対象にした「体験活動ボランティア養成講座」、教員等を対象にした「体験活動指導者研修」、「サテライト研修」、「人づくステップアップフォーラム」を実施しています。

実施年度	実施期間	実施場所	実施内容	参加人数		備考
				参加人数	観覧人数	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	ウォークラリーの企画・運営・評価	100	50	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	野外炊さん(カレー)	150	80	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	壁掛け	80	40	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	勾玉作り	100	50	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	ウォークラリー(夜のウォークラリー)	120	60	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	30	10	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	サテライト研修	20	10	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	40	20	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	50	30	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	60	40	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	70	50	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	80	60	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	90	70	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	100	80	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	110	90	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	120	100	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	130	110	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	140	120	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	150	130	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	160	140	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	170	150	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	180	160	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	190	170	
平成25年度	4月1日～4月3日	福山少年自然の家	体験活動指導者研修	200	180	

3泊4日のプログラム例

福山少年自然の家を利用した「山・海・島」体験活動「ひろしま全県展開プロジェクト」

体験活動の重要性は、学習指導要領で明確に示されており、広島県教育委員会では、平成25年度から「山・海・島」体験活動「ひろしま全県展開プロジェクト」を通して、長期集団宿泊活動を推進しています。福山少年自然の家では、子どもたちの自立心・主体性・コミュニケーション能力を高める体験活動について、独自のプログラムを開発し、提案しています。



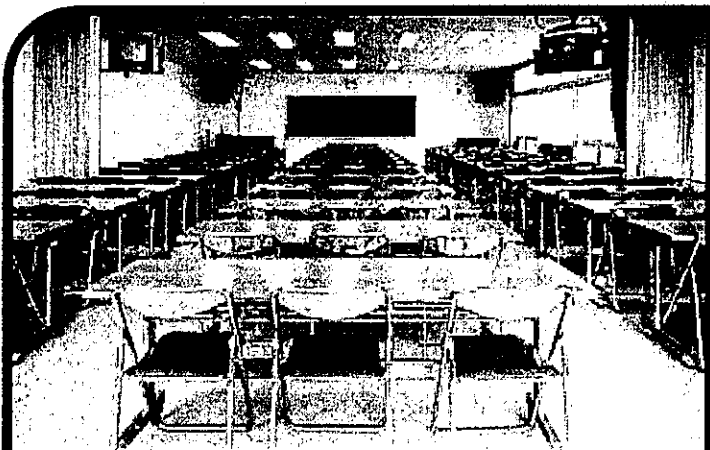
たとえば、小学校では…

- ・宿泊を伴わない一日利用の遠足などに活用できます。JR備後赤坂駅からの徒歩で来て、施設や遊具、備え付けの遊び道具を使っていろいろな活動をしたり、福山市園芸センターや緑陽公園等の近隣施設を併用した遠足にご利用ください。



たとえば、中学校では…

- ・新学期のスタートアップ研修（合宿）などに活用できます。スポーツ広場や体育館を利用した集団行動訓練や仲間作りのためのゲームは、学習規律の確立を目指した合宿にも効果的な活動です。



たとえば、高等学校では…

- ・勉強合宿などに活用できます。研修施設と宿泊施設が一緒になったメリットを生かして、生活全部がまるごと英語体験の「English Camp」を行う学校もあります。テレビやゲーム機から離れることができる環境を生かした受験対策集中学習合宿にもご活用ください。

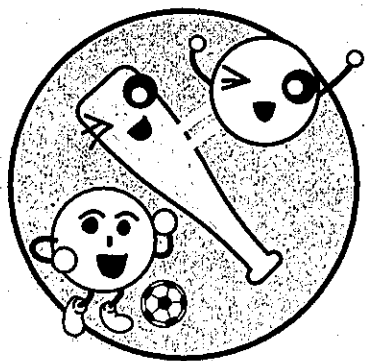


たとえば、大学では…

- ・新入生オリエンテーション合宿などに活用できます。野外炊さんやキャンプファイヤーで仲良くなれば、新生活も一層楽しいものになります。
- ・クラブやサークルでの活動にご利用ください。野球やサッカーの合宿、軽音楽や吹奏楽の練習、レクリエーション活動にもご活用ください。

その他の場面でも…

- ・PTC活動では、効果的な内容にするためのプログラム相談から承ります。
- ・子ども会活動でもご活用ください。
- ・スポーツ少年団や民間のサッカー教室では、強化合宿のほか試合のための前泊等に活用できます。
- ・公民館や地域の自治会が行う防災学習や炊き出し訓練の会場としてのご利用もできます。



詳しい情報は、「福山少年自然の家ウェブサイト」で御覧ください。
プログラムについての御相談や空き状況の確認は、気軽にお電話ください。

広島県立福山少年自然の家

所在地 〒720-0542 福山市金江町薬江619-2
 電話 084-935-7166 ファックス 084-935-7179
 Eメール fsshizen@pref.hiroshima.lg.jp
 ウェブサイト <http://www.manabi.pref.hiroshima.lg.jp/gakusyu/fukuyama/>